

# まどか 通信



社会福祉法人 まどか  
〒720 - 0032 福山市三吉町南一丁目7番9号  
☎ 084 - 928 - 1643 (Fax 兼用)  
E-Mail : madoca1643@nifty.com  
<http://madoca1643.style.coocan.jp/>  
<http://www.facebook.com/madoca1643/>

令和6年2月1日

第74号

発行責任者：神谷 和孝  
発行：社会福祉法人 まどか  
編集責任者：高橋 恒二郎  
(2月・5月・8月・11月 発行)



～ 令和6年(2024) 新年を迎えて ～

理事長 神谷 和孝

この通信が、皆様の手元に届くのは2月に入ってからですが、今年初めての通信なので、あえて「明けましておめでとう御座居ます」とご挨拶申し上げます。

あえて と書かせてもらったのも、1月1日に石川県輪島市と羽咋郡志賀町で震度7が観測された令和6年能登半島地震で、230人を越える亡くなられた方と多数の家屋の倒壊、道路や水道に電気といったライフラインの寸断という大きな被害が生じ、被害に遭われ今もなおその中にある方々の心境を察するに「新年おめでとう御座居ます」という言葉を口にするのが心苦しくなります。

紙面をかりて、亡くなられた方々に謹んで哀悼の意をささげるとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。災害は、いつ私たちのまわりで起こるかわかりません。そのことを頭において、十分な準備をするようにいたしましょう。

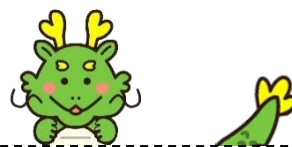
さて、昔から「一年の計は元旦にあり」と言われていますが、皆様も新年を迎え、この一年や未来について、色々な夢を描かれたのではないのでしょうか。

この未来について、私が大好きな吉田松陰の文があります。

「夢なき者に理想なし 理想なき者に計画なし 計画なきものに実行なし

実行なきものに成功なし 故に 夢なきものに成功なし」

非常に力強い文です。私は今年で85歳になりますが、私自身、残り少ない人生に対しても、いくつもの夢を持ちました。どうぞ皆様も夢を持って、楽しい人生を送ってください。皆様のご多幸を祈っております。



このたびの令和6年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、被害を受けられた皆様の安全と1日でも早く平穏な生活に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。

すみれ工房では昨年も様々な方々と連携させていただくことで、色々な形の「働く」に関わらせていただくことができました。

今年も「働きたい」「働きたい」をサポートしていきます。

昨年11月に1名、年が明けて1月に2名の方が就労されました。

お一人は一昨年の2月から就労移行支援サービスの利用を始められた方で、標準利用期間である2年の利用を経て、様々な支援機関の見守りやサポートを受けて就職されました。

関わっていただいた様々な支援機関の皆さんの応援はもちろんですが、何よりご本人の諦めない日々の取り組みとご家族の支えがあってこそその就職だったと感じています。

今回は11月に就職された方へのインタビューと、1月に就職された方が企業実習に取り組みされた後でのインタビューを一部ご紹介します。



Q. 就職おめでとうございます！よければ感想をどうぞ！

すみれ工房で良い生活リズムを身につけたことが就職につながったと思います。



Q. 企業への応募や面接をするにあたって準備されたことや取り組まれたことはありますか？

植山さんと面接形式で想定される質問の確認をしていました。返答を考えてはいたのですが、いざ言葉になると難しいこともあり、何回もやっていた良かったです。



Q. 就職活動中は大変なことや、困ったことがありましたか？もしあれば、どのように乗り切ったのか教えてください！

提出しなければならない書類がたくさんあったので、書くのが大変でした。書いて植山さんに見せて修正して、と書いたら終わりではないので、早め早めが大切だと思いました。



Q. 今後の活動の抱負や すみれ工房での思い出についてぜひ教えてください。

前職を短期間で辞めてしまったので、その時より長く続けられたら良いと思います。すみれ工房の皆さんと毎日お話しできて楽しかったです。今までありがとうございました。



Q. 企業実習お疲れさまでした。実習を終えての感想をどうぞ！

たのしかったし、やりがいもあって みんなやさしかったです。



Q. 実習をする前はどんな気持ちでしたか？  
実習を終えてから気持ちに変化はありましたか？

じっしゅうするまえは、ドキドキした。しごとができるかどうか。  
かんたんで、すぐにおぼえられると思った。



Q. 実習中は大変なことや、難しいことがありましたか？  
もしあれば、どのように乗り切ったのが教えてください！

わからないことは、たんとうしゃの人にきいて さぎょうをしました。  
つくってもらった みほんのしゃしんを見ながらしました。



12月19日、忘年会を兼ねてのクリスマス会を行いました。

ここ数年は行動制限などもあり市内の飲食店からお弁当をとって事業所内での会食のみにしていましたが、ミーティングでの希望も多く、4年振りに外食での食べ放題となりました。

行ってみたい場所の要望もあって、2組に別れてとなりましたが、久しぶりに皆での食べ放題ということで、参加者の皆さんはとても満足されていました♪



就労移行支援サービスの空き状況など利用可否についてのお問い合わせをいただくことがありますが、就職される方があるため、利用状況は常に変動しています。今後は、年4回発行の紙面やSNSを利用して毎月1日の空き状況についてお知らせしていきますので、ご活用ください。 - 3 -

空き状況（受入可能人数）

移行支援

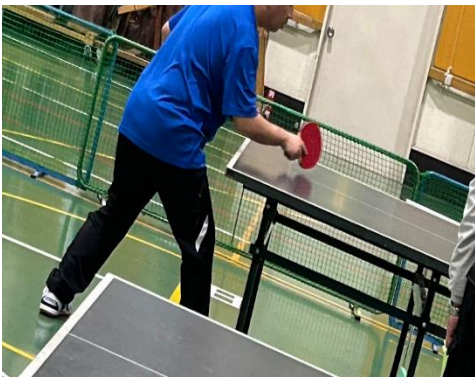
・・・ 4名

継続支援B型

・・・若干名



## 卓球ガチ勢



👤 生真面目で一生懸命 🧑‍🎓 🧑‍🎓 🧑‍🎓 🧑‍🎓 🧑‍🎓 🧑‍🎓 🧑‍🎓 🧑‍🎓 🧑‍🎓 🧑‍🎓 🧑‍🎓 🧑‍🎓

とまり木の利用者は、2か月に1回位 「福山市港町にある障がい者体育センター」でスポーツを楽しんでいます。

令和6年1月は「卓球」に挑戦するガチ勢（※）が参加しました。

「障がい者体育センター」は、障がい者のスポーツ振興や体力向上を目的とした施設です。ここでは、11台の卓球台が設置されており、多くの利用者がスポーツに取り組んでいます。

本人たちは、「卓球は体を動かすだけでなく、集中力や判断力も鍛えられる。仲間と一緒にやると、楽しさも倍増。」と話し普段の一人練習も欠かさない人たち。

卓球を始めて人生が変わったと言います。「卓球をすることで、自信がついたし、友達もできました。卓球は、誰でもできるスポーツなので、障がいのある人もない人も関係なく楽しめます。」と笑顔で語ります。

障がい者体育センターの職員も、とまり木の利用者の卓球に対する熱意を評価しています。「とまり木の利用者は、真剣に取り組んでいます。一人の人間として認められたいと願っています。彼らは、卓球をすることで、自分の可能性を広げています。卓球は、彼らにとって、生きる喜びや希望を与えてくれるスポーツなのです。

ちなみに「バドミントン、ガチ勢」もいます。

※「ガチ勢」とは、物事に入れ込み、真剣に取り組んでいる人のことを言う俗語。知識や技術、かける時間などが趣味のレベルをこえているように感じるときに使う。



# とまり木ってどんなところ？

正式名称は

「福山市障がい者等地域活動支援センター とまり木（Ⅲ型）」です。

とても長い名前なので「地活とまり木」と呼ばれています。

ここは18歳以上の働いていない人ならだれでも利用できる場所です。  
さまざまな活動や交流ができ、作業も手芸もスポーツも音楽も、全部自由に  
選べます。

支援員や仲間と一緒に笑いながら過ごせば、自分の可能性や自信がどんど  
ん高まります。地活はあなたの居場所かもしれません。

興味がある人は、気軽に一度来てみてください。お待ちしておりますよ～♪

## ● 活動内容の一部をご紹介します ●



とまり木  
公式LINE

問い合わせ先：地域活動支援センターとまり木

〒720-0032

福山市三吉町南1丁目13-26

電話番号 084-944-7557

E-mail: tomarigi7557@nifty.com

施設長：長谷川

## バラ会活動のお知らせ

バラ会 副会長 田和桂子

新年幕開け早々、思いも寄らぬ能登半島地震が起き、大きな悲しみが日本全体を包み込みました。いまだに安否が確認されていない方や孤立状態の方、多くの不自由をかかえていらっしゃる方の報道を耳目にするたび改めて地震国日本の脅威を感じずにはいられません。また、お年寄りや乳幼児はもちろん障害者などを含めた社会的弱者がどのように避難生活を送っているのか考えると私たちも他人事ではないように思います。

障害者を抱える私たち家族は、社会的には大変不安定な位置にいます。この度のような震災が起きた時はもちろんのこと、日常生活においてもストレスに弱い当事者への対応は言うまでもなく経済面での将来的不安や保護的立場の家族がなくなった時の本人の生活についての不安など挙げれば切りがありません。

そうした家族が孤立している限り今述べたような不安は決して解消することはありません。私たち「バラ会」は、このような不安を解消するために家族会に集い、社会的支援を充実させるために行政に働きかけたり、障害者支援について行政と共にその充実に向けて取り組んだりしています。このようなことは誰かがしてくれるものではありません。

**当事者自らが声を上げない限り、当事者の苦しみや不自由さは見過ごされていくのです。**

この「まどか通信」にも紹介しましたが、昨年、バラ会は福山市へ要望書を提出しました。1月26日にその回答を受け取りましたが、具体的な前進は特にありませんでした。

(詳細についてはバラ会会員さんには別冊で添付させていただきます) とは言え、このような取り組みを地道に重ねていかなければ、とりわけ組織的基盤の弱い精神障害者に対する支援施策は前進していきません。

バラ会の歴史を紐解いてみたところ、「すみれ工房」作業所(現「まどか」)設立に深く関わり、その時の作業所の利用者ご家族の集まりが「バラ会」の始まりだったようです。現在そのご家族の方々も高齢化する中で、新しく入会される方もいなくなり、今や「バラ

会」は存続の危機にあります。

昨年未、笠岡市の家族会「すみれ会」が主催する「心のふれあい講演会」に行き、なんとデヴィ夫人のお話を聴いてきました。笠岡市民会館が満席になるくらいの多くの方が聴きにいられていました。講演に先立って、「すみれ会」の理事長や笠岡市長、笠岡市議会議長など行政関係者のあいさつもありました。「すみれ会」の発足は1989年（平成元年）であるのに対して、「バラ会」発足が1965年（昭和40年）であるのを考えると先輩方が築いて来られたバラ会の歩みを途絶えさせてしまうのは残念でなりません。今こそ、関係者の知恵を絞って、「すみれ会」の歩みに学ばなければいけないと思います。

### 【バラ会交流学習会のお知らせ】

今年2月、3月は以下の学習交流会を予定しています。少しでも興味をお持ちの方、お気軽にご参加ください。共に学んでいきましょう。お待ちしております。

2月	「ちょうどいい薬の量のはなし」DVD視聴 千葉大学医学部附属病院精神科医 渡邊博之医師*	2月24日 (土) 13:30～ 15:30	福山市 すこやかセンター 3階マンパワー視聴 覚室
3月	「回復力を高める関わり方の基本」DVD視聴 SSTリーダー 高森信子さん *症状が悪化している人への関わり方 *幻聴や妄想がある人への関わり方など	3月23日 (土) 13:30～ 15:30	福山市 すこやかセンター 3階マンパワー視聴 覚室

\*バラ会会員以外の方も大歓迎です。ただし、会員以外の方は参加費として500円いただきます。

\*家族相談は随時受け付けています。何か困ったことがありましたらお気軽にお電話ください。

Tel 070-9143-5903 (代表 田和)

「すみれ工房」・「とまり木」をご利用の方のご家族の方、精神保健福祉の関係者の方、その他「バラ会」と思いを同じくする方々、共に学び支え合いながら一緒に「バラ会」を継続発展させていきましょう！

## ～「善意」のお知らせ～

今期も「法人まどか」および「すみれ工房・とまり木」、そして「福山市精神保健福祉家族会（バラ会）」に多くの皆様よりご厚志・物品提供および作業支援をいただき、誠にありがとうございました。（順不同・敬称略）

### ★ 法人まどかへの善意

・岡田美枝・高橋恵子

### ★ 法人まどかへのボランティア

・岡田美枝・國貞将志・村田紀美子・精神保健福祉ボランティアグループ「そよかぜ」  
・藤井靖子

### ★ 福山市精神保健福祉家族会（バラ会）への善意

※ 匿名でのご寄附も頂いております。ご厚情につきましては記録に万全を期しておりますが、脱漏がございましたら失礼の段、ご容赦いただきますようお願いいたします。

仕事を探しています

見学・体験利用

ボランティア

こんな仕事は頼める？  
どこまでやってもらえるの？  
まずは、ご連絡ください！

どんな場所か見てみたい…  
どんな事をしているの？  
気軽にお問い合わせください！

何かできないかな？  
一緒に手伝いたい…  
ご連絡をお待ちしています♪

今後の予定（令和6年2月以降、令和6年4月まで）

2月	広島労働局 障害者雇用支援セミナー<福山会場> (就労移行支援事業所のパネリストとして登壇予定)
3月	理事会
4月	観桜会 (予定)
その他、事業所毎に感染症対策をしつつ実施していきます。	

### 編集後記

私は昨年12月に入社しました。  
利用者様のお顔や名前、業務について覚えることが盛りだくさんな2カ月でしたが、とても楽しく働くことが出来ました。みなさんに感謝しています。  
新年、お雑煮を食べながら、このおもちのように、細く、長く、頑張りたいと思いました。どうぞよろしくお願ひします。  
(すみれ工房 職業指導員 小畑千寿子)

Facebook



HomePage

